



令和3年度 卒業証書授与式 ～六年間ありがとうございました～

3月23日(水)、「卒業証書授与式」を挙行了しました。昨年度と同様に感染予防対策をとっての式でした。

1時間と少しという長さでしたが、凛々しく爽やかな卒業生と感謝の気持ちでいっぱい在校生とがひとつとなった、素敵なお式をつくってくれました。ご臨席いただいた方々にも、「感動しました」と、卒業生や在校生の姿を褒めていただきました。また、学校職員も同じ思いで、特に6年生担当教員2人は、感慨ひとしおでした。その姿にも感極まるものがありました。

下級生を優しくていねいにリードしてくれた「慕われる6年生」でした。伝統ある照来小学校に輝かしいページを創り上げてくれました。「心よりありがとう」、中学校でのより一層の活躍を期待しています。



令和3年度 修了式 ～1年間 大きく 成長しました～

そして、本日3月24日、「修了式」を行いました。各学年の代表に、修了証を渡しました。卒業生に負けないぐらいカッコよく受け取る姿に、びっくりしました。ステージから子ども達を見ると、心も頭も体も大きく成長したなあとしみじみと感じました。安全で楽しい春休みをつくってほしいです。

<修了式 校長の話 抜粋 ～1年間を振り返って～>



〇ふるさとを愛し

1年前4月今の学年がスタートした頃と比べ、「もっと照来が好になった。」という人は手を挙げてください(全員が手を挙げていたと思います)。「もっと好きになったのはどうしてだと思いますか?」生活科やてらぎタイムを中心に、照来について、詳しく調べ(本を読んだり、お話を聞いたり、体験したり等)、分かりやすくまとめました。さらに、それらのことを工夫して「照フェス」で他の学年の人やお家の方に発表したり、また、お世話になった地域の方々に感想をいただいたりしました。5・6年生は、テレビ会議システムを活用し、ニュージーランドの小学校へ発信することもできました。このような学習のお蔭で、照来について詳しくなり、もっと好きになったのかなと考えます。新年度もさらに照来について学習していきたいでしょう。

〇こころ豊かに

今日の朝、6年生が卒業し、5年生また4年生・3年生が交通班の先頭や後ろを歩いて登校してきました。列が離れたり崩れたりしないように、低学年の速さに合わせながら歩いている先頭の人、車道へ寄っている人を注意する最後尾の人、とても感心しました。下級生の命を守るこころ豊かな人です。また、最近登校途中に、他の班の人とすれ違う時、進んであいさつが交わし合っている様子を見掛けました。この人達もこころ豊かな人です。私は、こころ豊かな人とは、自分だけでなく、みんながうれしい、みんながよいという言葉掛けや行動がとれる人だと、この1年間も、皆さんの様子を見て強く思いました。

〇未来を創り出す

常に心にふるさとを持ち、こころ豊かに、自分の考えをしっかりと持って、進んで挑戦していくことが大切だと思います。その挑戦は自分のためであったり、家族のためであったり、他の人のためであったり、地域のためであったり、国や世界のためであったり、そんな人に皆さんが成長してほしいと願います。

令和3年度 1年間 ご理解とご協力 ありがとうございました

最後になりましたが、令和3年度は今日で終了です。本年度もコロナ禍の中、知恵を出し合い協力して、子ども達とともに職員一同頑張ってきました。保護者の皆様のご理解とご協力をいただき、今日の日を迎えることができました。至らない点が多々あったと思いますが、温かく見守っていただき、誠に感謝申し上げます。明日から春休みです。学校でも指導しておりますが、健康(コロナ感染予防)や安全(交通安全)に留意していただき、「新しい学年への準備の春休み」となりますようよろしくお願いいたします。本当にありがとうございました。

(文責 西岡教敬)

